

町づくりの原動力に

平成30年度「藤里町成人式」

藤里町の成人を祝う式典が8月15日、ホテルゆとりあ藤里において開催され、新成人たちが大人の自覚を胸に、新たな一步を踏み出しました。今年の新成人は、平成9年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれた町内在住者、および町内出身者32名（男21名、女11名）が対象で、うち27名が出席し晴れの日を祝いました。ドレスや紋付はかま、スーツに身を包み、久しぶりに会う恩師や友人らと写真を撮ったり話に花を咲かせたりしながら、旧交を温め合う様子があちらこちらで見られ、会場内は、新成人たちの笑顔で溢っていました。



成人証書授与

式典では、新成人を代表して山崎大さん（矢坂上野）に成人証書が授与された後、佐々木町長より「二十歳（はたち）という節目を迎え、すでに社会人として活躍されている方、また、学業に励んでいらっしゃる方と、その立場こそ違えども、様々な権利が与えられる」と同時に、自立した個人としての義務の履行と、社会に対する責任ある行動を求められています。その自覚をしっかりと持ち、それぞれの目標に向かって限りなく伸び続けていかれることを心から願っています。新成人の皆さんからも熱い情熱と限りない可能性、柔軟な発想とバイタリティに満ちた行動力を持って、町勢伸展のためお力添えをいただきますようお願い申し上げます。」と式辞が述べられました。



成人の誓いを胸に

続いて来賓よりお祝いの言葉が贈られると、それを受けた佐藤草人さん（下モ町）が「成人式で大きな人生の節目を迎えることは何かを考え、社会に貢献できるよう決意を新たにし、自分が引き締まるのを感じます。どんな困難にぶつかろうとも、お互いに助け合い、これから的人生を精一杯生きていきます」と成人誓いの言葉を述べました。

引き続き行われた祝賀会では、久しぶりに顔を合わせた地元の仲間や小・中学校時代の恩師とともに、杯を酌み交わしながらそれぞれの思い出話に花を咲かせていました。

